

平成30年4月16日

報道機関 各位

宮崎大学長
池ノ上 克

地域デザイン棟『MIYADAI DISPLAY』の運用開始について

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から本学の教育研究活動に関しましては、格段のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

宮崎大学では、昨年木花キャンパスに新設した地域デザイン棟について、産学官連携拠点としての情報交流機能を強化するため、本棟の屋外液晶ディスプレイ（呼称：MIYADAI DISPLAY）を学内外の皆様が情報発信ツールとして自由に活用できる制度を本年4月より開始しました。

本ディスプレイは、1日約1万人の往来がある本学のアカデミックコアに位置することから、学生という明確なターゲット設定が可能である強みを持ち、多様な業界の皆様が教育・研究・キャリア支援・社会連携、地域振興等の促進に資する様々な情報を発信することが可能です。

つきましては、当ディスプレイの運用について概要説明会を以下のとおり開催しますので、当日取材していただき、記事として取り上げていただければ幸いに存じます。

何かとご多忙中とは存じますが、何卒よろしくお願いいたします。

敬具

記

『MIYADAI DISPLAY』概要説明会

日 時：平成30年4月23日（月）12：00～12：30

場 所：宮崎大学木花キャンパス 地域デザイン棟

出席者：国立大学法人宮崎大学長 池ノ上 克

副学長（産学・地域連携担当） 國武 久登 ほか

プログラム：

- 1 主催者挨拶
- 2 ディスプレイの概要説明
- 3 放映視聴
- 4 質疑応答

モニター正面



■放映時間	9:00~17:00(8時間/日)
■画面サイズ	ビジョン画面 縦1.245m×横2.214m (16:9)(100inch) のべ約6500人~7500人/日・平均
■視認範囲内 歩行者	のべ約10000人/日・ピーク (根拠: 生協利用者は平均3500人で生協と学部の往復する。 ピークはTEST期間、休日は1/10程度と推定する。)
■ターゲット	学生18歳~、教職員18歳~65歳、 公開セミナーでは一般社会人や近隣住民も来校
■MAX視認者	学内8058名(2017年5月1日現在) (学生4708名、大学院生781名、留学生405名、職員2164名)
■男女比	男性52% 女性48% (2017年5月1日現在)
■来訪目的	勉学・研究・教育・サークル活動・クラブ活動・ セミナー&講演会受講等
■ビジョン仕様	4面マルチ液晶ディスプレイ(Panasonic製)超狭額縁デザイン、 IPSパネル、アンチリフレクション仕様
■入力素材	動画/静止画
■音響	8cm防滴スピーカ(天井埋込)3W×4台
■システム	デジタルリンクスイッチャー(Panasonic製)で高品質なデジタル信号伝送

地域デザイン棟全景



地域デザイン棟周辺



宮崎大学木花キャンパ



宮崎大学木花キャンパスのコアエリアに新しく建てられた地域デザイン棟は、開放的でスタイリッシュなデザインと24時間フルオープンな地域・企業・学生の交流の場として注目されているスポットです。大学生協や食堂が隣接し、昼休みには多くの学生教職員が通るこの施設の前に設置している100インチ液晶モニターでは、学内のイベントの告知や学生へのお知らせなど画像、映像で提供することが可能です。

ディスプレイ放映料	30日間	60日間	90日間	180日間	年間契約
1時間あたり1分	10,000	20,000	30,000	60,000	110,000
1時間あたり3分	30,000	60,000	90,000	180,000	330,000

※長期は担当者までご相談下さい。(税抜き)

【お問合せ先】

宮崎大学 産学・地域連携センター 地域デザイン講座 (0985)58-7884